

教科書が発行されるまで、概ね4年間

教科書が児童・生徒の手に届くまでには、多くの人が編集・制作に関わっています。

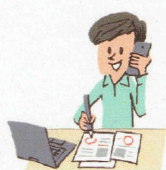
教科書の制作スケジュール

	2016年度 (平成28)	2017年度 (平成29)	2018年度 (平成30)	2019年度 (平成31)	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度
小学校		調査・編集	検定	採択／ 製造・供給	使用開始				
中学校		調査・編集	検定	採択／ 製造・供給	使用開始				
高等学校	低学年用		調査・編集	検定	採択／ 製造・供給	使用開始			
	中学年用		調査・編集	検定	採択／ 製造・供給	使用開始			
	高学年用		調査・編集	検定	採択／ 製造・供給	使用開始			

ま
な
び
や

1～2年目 STEP①：調査・編集(検定提出まで2年かかります)

編集者



●企画(調査含む)スタート
数年前に使用されることを考え合わせ、綿密な調査を実施。すべての児童・生徒にわかりやすい教科書を目指し、多角的に検討して企画を立案。

編集委員



●原稿執筆と審議
多数の著者による原稿の執筆と、編集会議などでの原稿審議を繰り返し実施。多くの時間をかけて、最終原稿を作成。

デザイナー・イラストレーター・カメラマン



●図版・資料の作成とレイアウト
学びやすく理解しやすい挿絵や写真の作成と、紙面デザインの設計。

校正・校閲者



●誤りをなくすための厳重な確認作業
誤った記載や誤解を与える記述などをなくすための確認作業を、多人数で多数回実施。

教科書は、教科書発行会社が学習指導要領に基づいて著作・編集をしています。各発行会社は、それぞれの編集方針に従って、執筆者などと編集会議を重ね、内容を精査し、原稿執筆・検討を行っていきます。関連する領域の専門家は多岐におよぶため、1冊の

教科書に携わる著作編集関係者が百人を超えることも珍しくありません。こうして多くの人々の協力と数年にわたる作業を経て完成した教科書は、文部科学省に検定申請され、合格・不合格が決定されます。この段階で、検定意見に対応したさま

ざまな修正が行われます。さらに、検定合格した教科書は、全国各地で使用する教科書を決定するための採択を経て、ようやく児童・生徒の手に届けられることとなります。

【教科書発行の現状と課題 (教科書協会資料より)】

3年目 STEP②：検定

検定本申請

教科書発行会社 文部科学省



●検定審査開始
●検定意見の通知
●検定意見に対する修正
●検定合格

約1年間

4年目 STEP③：採択

見本本提出



●教科書採択のための見本作成
(発行会社より関係各所に送付)
●使用する教科書を検討
●採択決定

STEP④：製造・供給

訂正申請



●実際に使用する供給本の準備
供給本を製造する前に、資料などの更新や、内容の再確認を実施。訂正する必要がある場合は、文部科学省に訂正申請を行う。

5年目 STEP⑤：使用開始

訂正申請



使用開始後であっても、訂正が必要になったものについては訂正申請を行う。統計データなどの資料を最新の情報に更新する必要があるため、毎年訂正を行う教科書も多い。

★もう、次の新学習指導要領に向けた教科書の編集を始めています